

祭礼で賑わいました

台風やコロナ禍の影響で見送られていた祭礼が、数年ぶりに開催されました。

祭りが開催された10月8日(日)は、太鼓や笛の音色が響き渡り、山車を引く子ども達や、踊りに参加する人の姿で、お祭りムードに染まった町内は賑やかでした。



北三原地区



南三原地区



和田地区



安房拓心高校でミニ集会在開催されました



10月11日(水)、安房拓心高校にて安房地域の人を対象としたミニ集会在開催されました。この集会在は、同校について知ってもらおうとともに学校の在り方などについて、広く意見を集める場にしようと同校及び、学校運営協議会の共催で開催されました。

当日は、関東地区学校農業クラブ連盟大会千葉県代表生徒による「南房総から見る中山間地域の未来」～地域資源を守り、新しい資源を拓く～をテーマとした研究発表を聞いた後、先生の案内により、学校施設や授業の様子を見学しました。

また、調理系列2年生が作った給食の試食会では、ドライカレープレート、コンソメジュリエンヌ、オレンジゼリーなどが出され、参加者からは、味はもとより、盛り付けの美しさを称賛する声があがり、大変好評でした。

集会在の最後に行われた意見交換会では、職業選択の可能性が豊富な授業体制を支持する声や、生徒の育てた農産物や乳製品などのブランド化、高校レストラン開設の他、今後も、一般の人が気軽に学校を見学出来る機会を作ってほしいなど、これからの安房拓心高校に期待する声が多く聞かれました。



文化協会文化祭が開催されました

和田地区文化祭が10月21日(土)と22日(日)の2日間にわたり、和田コミュニティセンターで開催されました。

1階、2階に、書道、掛け軸、木工品、竹細工、刀剣などの他、嶺南子ども園、嶺南小・中学生の作品が展示され、丸山支部との合同芸能発表となった3階市民ホールでは、祭囃子、舞踊、太極拳、落語、フラダンス、カラオケなど、日頃練習を重ねた成果が披露されました。今回は、丸山支部の参加もあり、2日間で400人以上の方が来場し、皆さんは、いつも以上に、にぎやかな文化祭を楽しまれたようです。



和田地区安否確認訓練が実施されます

令和元年房総半島台風で被災した際の教訓を踏まえ、地域コミュニティ(各行政区)を中心とした、防災体制の強化を図る事を目的とする安否確認訓練が、下記の日程で実施されます。訓練当日は、行政区役員らが、対応可能な範囲で安否確認(戸別訪問)を行う予定ですので、ご協力いただきますよう、お願い致します。

日時 11月26日(日) 午前9時から
※荒天等で中止の場合は、8時頃に防災行政無線でお知らせします。



訓練に向け、区長や民生委員を対象に10/26、会議が行われました。



植栽ボランティア募集

チーム花鯨主催により、道の駅和田浦WA・O! 周辺と花の広場公園「花夢花夢」の花壇に花の植栽をします。

作業に協力いただける方は、軍手、シャベルを持参の上、お集まり下さい。

日時 11月18日(土) 9:00~10:30頃
集合 和田コミュニティセンター玄関前
※雨天時は19日(日)に延期



園児がさつま芋掘り！

和田地域子ども達も通う嶺南子ども園で10月20日に、さつま芋掘りが行われました。

これは、丸山地域で活動を行う「郷づくりまるやま」が食育事業として毎年、行っているものです。5月に同団体の会員らが畑の耕転や畝作りをした後、園児らの手によって250本の苗挿しが行われていました。

芋掘りを楽しみに待っていたという園児達は、「こんなに大きなお芋が取れた！」「早く食べたいな！」と、笑顔いっぱいでした。

